

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな 11/15

心豊かな 人と緑の“きずな”のまち 山科

山科区役所ホームページ

<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室
〒607-8511 山科区榊辻池尻町14-2
電話592-3050 FAX502-1639
京都市印刷物第251271号

【目次】

○ふれあい“やましな”2013区民まつり	3
○第5回京都・やましな観光ウィーク 食べて 願って 恋かなう「京都・やましな」.....	5
○京都市自治記念式典	6
○「地域団体とNPO法人の連携促進事業」助成プログラム 採択事業への寄付を募集中！	6
○「有害・危険ごみ等の移動式拠点回収事業」を実施します	7
○～やましなY級グルメの認定及び2次募集の実施について～	8
○ふれあい“やましな”2014区民ふれあい文化祭 「区民芸能フェア」出演者募集.....	9
○ノロウィルスによる感染症・食中毒に注意しましょう！	10
○戦没者遺族相談員について	10
○あなたも「山科の語り部」に！！	10
○情報掲示板	11
○東部文化会館「ナイス・ミート@エコム2013」 ～アウトリーチ登録団体を紹介！～.....	16
○地域防災最前線 ストーブの周りは大丈夫？	16
○女性に対する暴力をなくす運動 11月12日～25日	17
○第39回山科義士まつり 山科義士まつり写真コンクール作品募集.....	17
○人権月間 「山科区人権講演のつどい」.....	18
○12月1日は世界エイズデーです！	19
○平成25年度 山科区民花の回廊募金.....	20
○第20回 連載 区民活動きずなりレー ～山科の歴史を熱演！！～山科こども歌舞伎.....	20

○山科区の推計人口

総人口／135,193人

男性／64,232人

女性／70,961人

世帯数／58,858世帯

平成25年10月1日現在
(推計人口)

交通事故／613件(-42)

死者／6人(+2)

負傷者／722人(-98)

火災／17件(±0)

救急／5,497件(+300)

平成25年10月15日現在

※交通事故(概数)は、醍醐を含む

※()内は昨年同月比

○ふれあい“やましな”2013区民まつり

ふれあい“やましな”2013区民まつりは、「エコ・やましな」をテーマに、子どももお年寄りも、障がいのある方もない方もみんなが楽しめるおまつりです。

秋の一日、区民まつりで楽しんでみませんか。

ぜひお越しください。



〈昨年の様子〉

環境に配慮しながらみんなが楽しめる、やましなの区民まつり。

私も、当日皆さんにお会いできるのを楽しみにしています！

京都市長

門川 大作



日時 11月23日(土・祝) 午前10時～午後3時※雨天中止、順延なし(小雨決行) 天候による開催の有無は、当日午前7時以降に実行委員会テレホンサービス電話502-8881までお問い合わせください。場所 山科中央公園(西野阿芸沢町) 入場料 無料(模擬店など一部有料)

●舞台コーナー

園児による遊戯、吹奏楽演奏、ダンス、和太鼓演奏など

●模擬店コーナー

うどん、焼きそば、フランクフルト、みたらし団子など

●ふれあい啓発コーナー

エコ・福祉などの啓発、子ども向けコーナーもあるよ！

●お楽しみコーナー

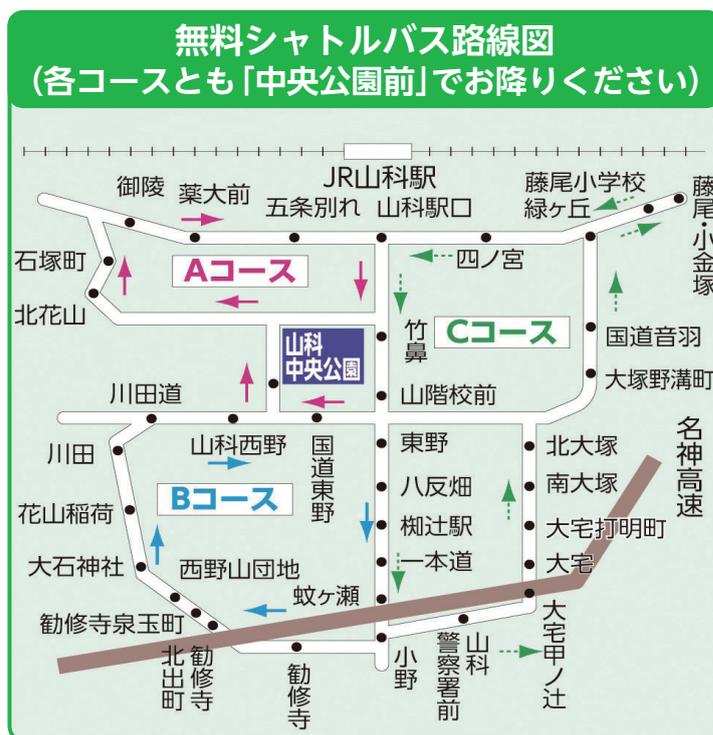
ふわふわ、ミニSL

前売りセット券 (300円) 販売中！

(ジュース・わたがし・ポップコーン・ボールすくい・ラッキー抽選くじ)

11月22日 (金) まで区まちづくり

推進担当にて販売 (土・日を除く)。



区民まつり会場は下水道工事のため会場と出入口が例年よりスペースが狭くなっています。

また、駐輪スペースにも限りがあるため、できる限り公共交通機関や無料シャトルバスをご利用ください。

(シャトルバスの時刻表は11月18日以降各バス停に表示します)

●主催／ふれあい“やましな”実行委員会

●問合せ先／ふれあい“やましな”実行委員会事務局：区まちづくり推進担当 (電話592-3088)

○第5回京都・やましな観光ウィーク

食べて願って恋かなう「京都・やましな」

期間 11月16日（土）・17日（日）

場所 勸修寺・隨心院・毘沙門堂

例年、紅葉の美しい時期に、区内寺院で山科の特産品等を販売する門前市・コンサート・講演会等を行う山科の秋の風物詩です。

今年は隨心院・毘沙門堂で紅葉のライトアップ・夜間特別拝観を行うほか、やましなY級グルメが門前市に出店します。

詳細は区ホームページをご覧ください。

隨心院（ずいしんいん）「小野小町」ゆかりのお寺

※記念品のプレゼント（各日昼間のみ先着50名様）

昼間 午前9時～午後4時30分

拝観料 大人高校生400円、中学生300円

夜間 午後6時～9時（午後8時30分受付終了）

拝観料 大人高校生500円、中学生400円

※夜間（特別）拝観は、12月1日（日）まで実施しています。

夜の紅葉、初公開

毘沙門堂（びしゃもんどう）

本堂修復の落慶記念として、夜間ライトアップを初めて実施します。

昼間 午前8時30分～午後5時

拝観料 大人500円、高校生400円、中学生300円

夜間 午後5時30分～9時（午後8時30分受付終了）

拝観料 大人800円、小中高生400円

※夜間（特別）拝観は、11月29日（金）まで実施しています。

勸修寺（かじゅうじ）

「玉の輿伝説」のお寺

昼間 午前9時～午後4時

拝観料 大人高校生400円、小中学生200円

期間中は、3寺院のほかに、区内イベントとスタンプラリーを実施します。

●問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）

清水焼の陶灯路



開
催
場
所
門
前
市

16日
18時～



勸修寺



随心院



毘沙門堂

○京都市自治記念式典

区内54名・22団体に表彰・感謝状が贈られました

自治記念日の10月15日、京都市自治記念式典が京都コンサートホールで開催されました。



明治31年10月15日、市民自らの手により市長を選任し、市役所を開庁して今年で115年。京都市の人口は28万人から147万人となり、まちの活気は飛躍的に高まりました。

式典では、地域主権時代の新しい自治モデルの礎を築いていくための活動に尽力、貢献された方々や団体に対し、門川市長から表彰状、感謝状が贈られました。

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）

○『地域団体とNPO法人の連携促進事業』助成プログラム採択事業への寄附を募集中！

市では地域団体とNPO法人が連携した活動に、市民の皆様から募った寄附と、さらに市が同額を助成するプログラムを（公財）京都地域創造基金と協働して実施しています。

山科区では、次の事業が採択され、活動の財源となる寄附を募集しています。皆様からの応援をお待ちしております。

団体名	事業内容
<p>【地域団体】 ・山階学区自治連合会</p> <p>【NPO法人】 ・山科醍醐こどものひろば</p>	<p>地域イベントを活用した地域団体・住民とNPOの出会いの場づくり</p> <p>山階学区における各種地域イベントにおいて、企画段階から地域イベントに参加できるサポート体制をつくり、子育て中の親子と地域をつなぐ機会を創出し、多世代間の交流を図ります。具体的には、「こどもフェスタ」等の地域イベントにおいて、これまで参加が少なかった若い世代にも積極的に参加を呼びかけ、世代を超えた地域活動への参加を促進し、地域の活性化を図ります。</p> 
<p>【地域団体】 ・山科地域防犯推進委員協議会 大宅支部</p> <p>【NPO法人】 ・発起塾</p>	<p>振り込め詐欺撲滅ミュージカルの上演</p> <p>昨今、高齢者を狙った「振り込め詐欺」の手口が巧妙化し、被害も年々増加する中、高齢化が進む大宅学区においては、これまでから防犯意識の向上に向けた取組を進めてきました。本事業では、50歳以上のミュージカル集団である発起塾が、振り込め詐欺に関するタイムリーな手口をミュージカル仕立てのわかりやすい演劇にして学区住民に紹介することで、地域の防犯意識の向上を図ります。</p> 

※詳細は、寄附募集の専用ホームページに掲載しています。

京都地域創造基金

●問合せ先／市地域自治推進室 市民活動支援担当（電話222-4072）

○「有害・危険ごみ等の移動式拠点回収事業」を実施します

「出し方がわからない」などといった理由から捨てられないままになりがちな石油類や薬品などの「有害・危険ごみ」や、使用済みてんぷら油をはじめ、リユースびん、紙パックなどの「資源物」について、できるだけ身近な場所で回収するため、日ごとに場所を変えて回収する「有害・危険ごみ等の移動式拠点回収事業」を実施します。

回収品目等の詳しい内容については、エコまちステーション、まち美化事務所に配架していますチラシ、または市のホームページ「京都市

情報館」の「暮らしの情報」、「ごみリサイクル」の項目内にあるページをご覧ください。

日 程	時 間	場 所
11月30日（土）	10時～12時	本願寺山科別院大型バス駐車場
	14時～16時	山科まち美化事務所

●問合せ先／山科まち美化事務所（電話573-2457）山科エコまちステーション（電話電話366-0184）

○～やましなY級グルメの認定及び2次募集の実施について～ やましなY級グルメを認定しました！

このたび、「やましなY級グルメ（＝やましなならではの食）」の1次募集に御応募いただいたレシピについて、山科区出身の女優藤山直美さん、ミス小野小町をメンバーとする「やましなY級グルメ認定委員会」で、「やましなY級グルメ」を認定するとともに、認定委員会おすすめレシピを決定しました。

	賞の種類	レシピ名	賞 品
〈認定委員会おすすめレシピ〉	やましなY級グルメ 大賞(1レシピ)	もてなすくんグラタン	清水焼の器
	やましなY級グルメ 藤山直美賞(1レシピ)	山科なすびの 『万願寺』田楽	ホテルブライトン シティ京都山科 食事券
	やましなY級グルメ 小野小町賞(1レシピ)	簡単！ 山科なすも入って る！！ 京都満喫ライスバー ガー	京山科の里 かなだやの 「京おかき詰合せ」
	やましなY級グルメ もてなす賞(3レシピ)	・ホット ナス ドッグ ・チュルっとナス ・たっぷり葱でいただく 焼き茄子	山科産野菜の 詰合せ

2次募集を実施します！

暑かった夏が過ぎ食欲が増す秋を迎えました！

旬野菜を使用したレシピ、我が家の自慢の一品、スイーツ等なんでもかまいません。詳しい応募方法等は区ホームページをご覧ください。

先着10名に記念品プレゼント

区ホームページ

(<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/page/0000157448.html>)

Facebook

(<https://www.facebook.com/YQGproject>)

●問合せ先／やましなY級グルメ実行委員会事務局（区総務・防災担当
電話592-3066）

ふれあい“やましな”2014区民ふれあい文化祭

○「区民芸能フェア」出演者募集

区民の交流を深め、地域文化の振興を図る区民ふれあい文化祭では、「区民芸能フェア」に出演される団体を募集します。皆さんの日ごろの文化・芸術に関わる活動の成果を発表してみませんか。ご応募をお待ちしています。



●出演日時／平成26年2月23日（日）午前11時30分ごろ～午後4時30分ごろ（リハーサルは、2月22日（土）午後1時～）

●場所／東部文化会館ホール

●申込資格／区民または区内に通勤・通学されている方

●募集团体数／6団体 ※申込多数の場合は、実行委員会において出演団体を決定します。

●申込方法／区まちづくり推進担当で配布の申込書でお申し込みください。

●申込期間／平成25年11月15日（金）～12月5日（木）

●申込先・問合せ先／ふれあい“やましな”実行委員会事務局：
区まちづくり推進担当（電話592-3088）

○ノロウイルスによる感染症・食中毒に注意しましょう！

ノロウイルスによる感染症・食中毒は、毎年、全国的に発生しています。特に、冬の時期（11月～3月）に多く発生しています。

★ノロウイルスによる感染症・食中毒予防

- 調理作業前の手洗いを徹底しましょう。
- 食品は十分加熱（中心温度85℃1分間以上）しましょう。
- まな板や包丁等の調理器具は、次亜塩素酸ナトリウムや熱湯で消毒する等、調理時の衛生管理を徹底しましょう。
- 特に調理に従事される方は、普段から感染しないように食べ物や家族の健康状態に注意しましょう。

●問合せ先／区保健センター食品衛生担当（電話592-3489）

○戦没者遺族相談員について

戦没者遺族の年金等に関する相談に応じ、必要な助言等を行う戦没者遺族相談員は、戦没者遺族の福祉の増進を図るため、厚生労働大臣から委託を受け、各市町村に設置されています。相談に当たっては、個人情報厳守しますので、ご相談ください。

なお、現在委託を受けている方の任期は、平成27年9月30日までです。
相談員：廣田 正子氏 電話番号：571-1783

●問合せ先／区福祉介護課（電話592-3214）

○あなたも「山科の語り部」に!!

毎年実施しています『山科の魅力探訪』では、「大好き！やまのしな魅力発信プラットフォーム」に参加されている団体のご協力を得て、コース設定、当日の参加者配布資料の作成をしています。このたび今年度の『山科の魅力探訪』の参加者配布資料を区役所のホームページに掲載しました。山



〈『山科の魅力探訪』配布資料〉

科の魅力がたっぷり盛り込まれていますので、区民の皆さまの財産としてご覧ください。これで、あなたも山科の語り部になれますよ！

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）

情報掲示板

京都市市政情報総合案内コールセンター

○「京都いつでもコール」

受付時間 午前8時～午後9時（年中無休）

電話（075）661-3755、FAX（075）661-5855

電子メール（以下のホームページから）

パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

申請・手続き

■固定資産税の非課税に係る申告について

固定資産税は、土地や家屋を課税の対象とし、その所有者の方に対して毎年課税されるものですが、一定の要件を満たして公共の用に供している道路などについては、非課税となります。道路や道路を含む土地を所有されている方は、非課税申告書を資産の所在する区役所・支所に提出してください。

※主な要件

- 1 土地の全体または一部が道路構造物等（側溝等）により明確となっている幅員1.5メートル以上の道路である。
- 2 道路利用に関し何の制約も設けず、現に一般交通の用に供している。
- 3 道路の両端が非課税の道路に接している場合、または一端のみが非課税の道路に接している場合であっても当該道路に接する家屋が2軒以上存在する場合。

問合せ先 区固定資産税課（電話592-3164）

■平成25年分年末調整（給与支払報告書等作成）説明会

年末調整や給与支払報告書（源泉徴収票）などの住民税や所得税の法定調書の作成と提出の方法について説明会を行います。

日時 11月21日（木）13:30～15:30。場所 東部文化会館。

問合せ先 東山税務署（電話561-1131）、市法人税務課特別徴収担当（電話213-5246）

■歳末特別生活相談・特別生活資金貸付

疾病、不測の事故などのため、一時的に年越しの生活にお困りの世帯に対して生活相談を行い、必要と認められる世帯に、歳末特別生活資金の貸し付けを行います。

- 一人当たり30,000円を目安に、1世帯150,000万円までお貸しします。
- 担保、保証人は不要で無利子です。
- 償還は、1箇月以上3箇月以内の据置期間を含めて2年以内を原則として均等月賦で返済していただきます。

貸し付けできない世帯

- ボーナスなどの臨時収入がある、または他の共済制度などにより貸し付けを受けることができる世帯
 - 生活保護を受けている世帯
 - 「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律」に規定する支援給付を受けている世帯
 - 以前に夏季または歳末でこの資金の貸し付けを受け、償還が完了していない世帯（相談の時点で80%以上を償還しており、かつ、貸付日までに未償還額を全額返済された世帯は除く）
 - 償還能力に欠けると認められる世帯
 - 市暴力団排除条例に規定する暴力団員等及び暴力団密接関係者の属する世帯
- 日時 相談/12月9日（月）～13日（金）9:00～11:30、13:00～15:00。貸付/12月25日（水）。場所 区大会議室。必要なもの 印鑑、健康保険証（世帯員全員分）など住所・家族構成が明確になるもの。
- 問合せ先 区福祉介護課福祉担当（電話592-3214）

■京都市国民健康保険からのお知らせ—新しい保険証は届きましたか—
現在、新しい保険証（一人1枚のカード様式）を簡易書留郵便などでお届けしています。

配達時にご不在の場合は、郵便局の保管期間内に再配達を依頼されるか郵便局窓口でお受け取りください。

保管期間を経過した後は、区保険年金課の窓口でお渡しします（本人確認のできるものをお持ちください）。

なお、旧の保険証（オレンジ色）は、12月1日から使用できません。この日以降に新しい保険証を提示せずに受診された場合、いったん医療費全額をお支払いいただくこととなりますのでご注意ください。

問合せ先 区保険年金課資格担当（電話592-3105）

■後期高齢者医療制度からのお知らせ

—高額療養費の支給申請はお済みですか？—

医療機関などに支払った一部負担金が自己負担限度額を超えた場合、その超えた額が高額療養費として支給されます。該当される方には「高額療養費支給申請について（お知らせ）」をお送りしています。

支給に際しては、初回のみ申請が必要となりますので、お知らせが届いた方は、下記の書類をお持ちのうえ、お早めに申請してください。

- ①「高額療養費支給申請について（お知らせ）」、②保険証、③印鑑、④預（貯）金通帳、⑤委任状（代理人の方が来られる場合）。

問合せ先 区保険年金課保険給付・年金担当（電話592-3109）

相談

■無料法律相談

日時 毎週水曜日（閉庁日を除く）13:15~15:45（受付終了15:15）。

場所 区第2会議室。定員 15名。申込方法 当日8:30から整理券配布。

先着順。問合せ先 区まちづくり推進担当（電話592-3088）

■無料行政相談

日時 12月12日（木）13:30~16:00。場所 区第2会議室。

問合せ先 区まちづくり推進担当（電話592-3088）

■行政書士による市民困りごと無料相談

日時 12月17日（火）14:00～16:00。場所 区第2会議室。

問合せ先 京都府行政書士会第6支部事務局（電話583-3230）

イベント・講座

■山科図書館（電話581-0503）

○おたのしみ会

日時 11月23日（土）11:00～。

・大型紙芝居他

○よんでよんで赤ちゃんの会

日時 12月2日（月）11:00～。

・赤ちゃん絵本の読み聞かせ

○テーマ図書の展示と貸し出し

12月 一般書 「人権」「赤穂」 えほん 「クリスマス」

○絵の展示（幼児コーナー）

12月、1月はいずみ幼稚園児の作品。

■移動図書館「こじか号」巡回（電話801-4196）

11月25日（月）

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前

11:10～11:40 場所 山階南小

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小

11月27日（水）

10:00～10:40 場所 大塚小

11:00～11:40 場所 大宅小

12月16日（月）

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前

11:10～11:40 場所 山階南小

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小

■筋トレ教室の拠点を拡大します

高齢者を対象に①施設での筋トレ教室②地域の運動スペースで行う出張筋トレ教室を実施します。場所 ①ラクトスポーツプラザ②申込者が確保（要相談）。対象 65歳以上の方。内容／①月曜日コース・金曜日コース、全4回、各16～17時②地域の身近な場所で1回のみ、1時間程度。定員 ①各20名②5名以上。費用 ①各コース2,000円②無料。申込方法 ①②ラクトスポーツプラザ（電話583-4003）。問合せ先 市保健医療課（電話222-3419）。

募集

■山科区社会福祉協議会（電話593-1294、FAX594-0294）

あそびの広場 ボランティア大募集

障害のある子どもさんと保護者が、学校の長期休みを利用して色々な人と出会い、楽しく遊ぶことを目的として開催しています。そのあそびの広場で、障がいのある子どもたちと一緒に遊んでくれるボランティアの方を募集しています。

○あそびの広場 日時 12月25日（水）9:30～16:00。内容／おもちゃつき、音楽会等。場所 市立東総合支援学校。申込方法・問合せ先 詳細は電話、FAX。

○ボランティア募集締切12月13日（金）。申込方法 電話、FAX。

案内

■献血

日時 11月20日（水）。場所 小野小学校。

日時 11月26日（火）。場所 百々自治会館（百々小学校）。日時 12月12日（木）。場所 スーパーフレスコ山科店変形交差点角。※いずれも時間10:00～11:30と12:30～16:00。問合せ先 区保健センター 管理担当（電話592-3474）

○東部文化会館「ナイス・ミート@エコム2013」

～アウトリーチ登録団体を紹介！～

東部文化会館のアウトリーチ協力団体（演奏家の方々）の実際の演奏等を福祉・医療・教育・商業施設や自治会など催物の開催を検討されている団体の皆様にご紹介します。実際の演奏等をご覧いただき、催物の開催の際には、ぜひご活用ください。 ※エコムは東部文化会館の愛称です。

●日時／12月7日（土）午後2時～午後4時30分頃

●場所／東部文化会館 創造活動室

●定員／100名（先着順） ●入場料／無料

●申込み等／12月7日（土）午前中までに下記「問合せ先」に、参加団体及び参加人数をお知らせください。

●問合せ先／東部文化会館（電話502-1012）

○地域防災最前線

ストーブの周りは大丈夫？

暖房器具からの火災は、使い始めるこの季節に多く発生しています。

押し入れから出したストーブは使う前に点検や清掃をし、置き場所にも気をつけましょう。

火災多発の季節。火の用心をお願いします。

●ストーブの周りに燃えやすいものを置かないようにしましょう。

●壁やカーテン等とは十分な距離をとりましょう。

●外出や就寝前には、必ず火を消しましょう。

●近くにスプレー缶等を置かないようにしましょう。

●火をつけたままで給油をしないようにしましょう。

●問合せ先／山科消防署（電話592-9755）



○女性に対する暴力をなくす運動 11月12日～25日

11月12日から、ドメスティック・バイオレンスなど女性に対する暴力について考えるパネルを展示しています。

区役所ロビーで
パネル展示
11月25日まで

●問合せ先／市男女共同参画推進課（電話222-3091）

○第39回 山科義士まつり

日時 12月14日（土）午前10時～午後3時
コース 毘沙門堂（スタート）→ラクトB
大丸前→ヒカリ屋駐車場舞台→新十条通→
岩屋寺・大石神社（解散）



大石内蔵助ゆかりの地、山科の年末を彩る風物詩として親しまれている「山科義士まつり」。

今年も、区民の皆さんと区内の企業、行政が協働して開催されます。



各学区の皆さんによる討ち入り装束に身を固めた義士隊四十七士の行列が、毘沙門堂から大石神社まで練り歩きます。

コース途中に設けられた舞台（ヒカリ屋駐車場）では、「刃傷松（にんじょうまつ）の廊下」、「連判状改め」などのパフォーマンスや「元禄花見踊り」なども披露されます。

山科発祥のまつり「山科義士まつり」にぜひお越しくください。

山科義士まつり写真コンクール作品募集

まつり当日の写真を募集します。優秀作品は表彰し、平成26年2月23日開催の区民ふれあい文化祭会場（東部文化会館）、区役所及びラクト山科ショッピングセンターにて展示します。たくさんのご応募をお待ちしています。

●応募規格／四つ切またはワイド四つ切（額装なし）

●応募方法／作品の裏面に、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、タイトルを明記のうえ、平成26年1月15日（水）（消印有効）までに、〒607-8511（住所不要）区まちづくり推進担当まで郵送または持参してください。

●その他／・1人1点、山科義士まつり当日の写真で未発表の作品に限ります。

・山科こども歌舞伎に関する写真は対象外となります。・応募作品は原則として返却しません。・優秀作品は山科義士まつりホームページに掲載します。

ラクト山科ショッピングセンターでの展示

●場所／ラクト4階（地下鉄「山科駅」下車）

●期間／平成26年1月25日（土）～2月9日（日）

山科義士まつりホームページ <http://gishimatsuri.com/>

主催／山科義士まつり実行委員会

問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）

○人権月間「山科区人権講演のつどい」

12月は人権月間です。人権について考える機会として、講演のつどいを開催します。

●日時／平成25年12月6日（金）13:30～15:30（予定）

●場所／東部文化会館 ホール

●定員／500名（先着順。当日、会場へお越してください。）

●入場料／無料

当日、手話通訳・要約筆記をご希望の方は、11月25日（月）までにまちづくり推進担当（FAX502-8881）へお申し込みください。

●歌・トーク／う～み氏（シンガーソングライター）

じんけんコンサート「あなたに会えてよかった」

●講演／鈴木光司氏（作家）「新しい家族のあり方～パートナーシップと子育て～」（男女共同参画）



▲う～み氏



▲鈴木光司氏

人権啓発ポスター展

区内市立中学校の生徒による「人権啓発ポスター」の作品展示を行います。

- 期間／平成25年12月2日（月）～13日（金）
- 場所／山科区役所1階ロビー
- 問合せ先／山科区地域啓発推進協議会（事務局：まちづくり推進担当 電話592-3088）

○12月1日は世界エイズデーです！

世界保健機関（WHO）は、1988年に12月1日を“World AIDS Day”（世界エイズデー）と決めました。日本でも、毎年12月1日を中心にエイズに関する正しい知識等についての啓発活動を推進しております。



HIV（エイズ）検査を受けてみませんか？

京都市では、平成18年以降、毎年20人前後の方が新たにHIV感染者・エイズ患者として報告されています。エイズといえば、不治の病というイメージがあるかもしれませんが、しかし、現在では、早期に発見し、適切に治療することで、エイズの発症を遅らせることができます。

<山科保健センターでのHIV抗体検査のご案内>

- 実施日／毎週金曜日9:00～11:00（検査結果は2週間後にお渡しします。指定の日時に必ず本人が保健センターにお越しください。）



- 料金／無料 ※匿名で受けることができます。

京都市では市内各保健センターでの実施や夜間及び土曜HIV即日検査も実施しています。詳しくは区保健センターまでお問い合わせください。

同日、希望される方には、B型・C型肝炎ウイルス、梅毒、クラミジア、淋菌の検査も行っています。

- 問合せ先／区保健センター成人保健・医療担当（電話592-3477）

○平成25年度 山科区民花の回廊募金

山科区民花の回廊募金では、山科区が花と緑に彩られた美しいまちになるよう、花の回廊を整備しています。

平成25年度は、山科疏水沿いの東山自然緑地にヤマザクラを植樹していくことになりました。

地域や花の好きなグループなど皆さんからの募金をお待ちしています。

●申込方法／募金を添えて、区まちづくり推進担当までお越してください。

個人一口：3,000円から

団体・企業一口：30,000円から

※一口以下の場合でも受け付けさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

●植樹場所／東山自然緑地（山科疏水公園）

●植樹式／3月頃に募金者の皆さんをお招きして植樹式を行います。

●主催／ふれあい“やましな”実行委員会

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）



○みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！

第20回 連載 区民活動きずなりレー

～山科の歴史を熱演!!～ 山科こども歌舞伎
(山科“きずな”支援事業補助金交付事業)

「とざい、とうざい～」和室に軽快な口上が響き、浴衣に帯を締めた子どもたちが凛とした姿勢で動きます。今年も山科こども歌舞伎塾の塾生たちが12月の忠臣蔵の公演に向け、稽古に汗を流しています。



熱の入った稽古です

山科といえば、忠臣蔵の大石内蔵助ゆかりの地。12月14日に行われる義士祭には大勢の参加者でにぎわいますが、子どもたちに地域の歴史をより認識してもらおうと、伝統芸能である歌舞伎の「仮名手本忠臣蔵」

を修練し、演じる「山科こども歌舞伎」が4年前に立ち上がりました。

最初の年は幼稚園の園児による公演だけでしたが、卒園生が続けたいという希望があり塾を結成。現在11人が塾生として活動しています。塾長になって3年目の小学校4年生の大橋さんは「周りには歌舞伎をしている人はほとんどいません。日本の文化を体験できるのが楽しい。」と語ります。

発起人の一人、大石神社の進藤宮司は「山科の歴史を子どもたちに伝えたくて始めました。昨年から専門の先生に来て稽古をしてもらっています。稽古ではまだまだ子どもですが、本番では大人顔負けのすばらしい演技をしますよ。」とのこと。子どもたちだけでなく、保護者も山科の歴史に興味を持つようになり、公演に友人を誘ってくれるなど、広がりのごたえも感じているそうです。

悩みは、各人に合わせて作るかつらを筆頭に衣装にお金がかかることで、昨年から山科“きずな”支援事業の助成金を受けることができて助かっているそうです。

また、今年は徳林庵や清水焼の郷まつりなどでの公演も実施し、より広く活動を知ってもらい、塾生の募集もしているそうです。

冒頭の口上を練習していた小学校4年生の棚橋さんは今年で5回目の参加。「歴史が好きというわけではなかったけど、やっていたら面白くなった。普段と違う着物がカッコいいと思う。」と教えてくれました。

今年の公演は義士まつりと同日。こども歌舞伎と義士まつり、ぜひ両方ともご覧ください。

公演情報

- 日時／12月14日（土）12:30開演
- 場所／大石神社 本殿
- 問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）